

学校だより



アビラ



第63号
(通算225号)

平成 28 (2016) 年 11 月 17 日
在ベネズエラ日本国大使館
附属カラカス日本人学校発行

目指す児童生徒像 よく考える子 思いやりのある子 進んでやりぬく子 強くたくましい子 日本もベネズエラもよく知る子

学校で泊まるって、こんなにも楽しい！ 子どもたちと過ごした、感動いっぱい2日間の物語！ ～宿泊学習①～



11月10日(木)ははじめの集いで宿泊学習が始まりました。



学校近くのアティージョ市セントロをみんなで散策しました。



最初にみんなでオビディオさんの奥さんのお店に行きました。



おいしいエンパナーダを食べました。奥さんと記念写真です。



散策ではいろんな店も訪れました。店の人と話しました。



中央広場近くでは、美味しいペネ名物チチャも飲みました。



次に、中央広場に面したアティージョ市役所を訪問しました。



市役所ではスモランスキー市長に会いました。(写真左端)



市長室にも通していただき、質問にも答えていただきました。



子どもたちは市のマークの入った青い帽子をいただきました。



次はシモンボリーバル大学です。教員食堂で美味しい昼食です。



大学の広い敷地を渡辺教授と学生さんが案内してくれました。



科学棟では学生さん達がいろいろな実験を見せてくれました。



敷地内にはチベットのダライ・ラマが植樹した木もありました。



次に美しいコロニアル様式の学長・副学長室を訪ねました。



そこにはシモン・ボリーバル直筆の手紙が展示されていました。



最後にロボット実習室を訪ね、ロボットの实演を見学しました。



渡辺先生やロボット実習室の学生さんとの記念撮影です。



大学からアシエンガ・ラ・トリニダド内の「カカオ」を見学しました。



ベネズエラのチョコレートづくりの素晴らしさを体感しました。

宿泊学習のめあて ①協力する大切さを学ぶ ②体験する楽しさを味わう ③ベネズエラのことをもっとよく知る ④緊急時の「学校避難」に備える この4つのめあてをもって、宿泊学習を実施しました。